

Actiphy StorageServer™

「ActiveImage Protector™」用のセキュアなバックアップストレージ

Actiphy StorageServer™は、保存先とするサーバーにキャッシュデバイスを追加し、エージェントをインストールするだけで、簡単にActiveImage Protector™専用のセキュアなバックアップストレージを構築できます。独立した保存先として運用できますので、ランサムウェアなどのウイルスからバックアップファイルを安全に保護することが可能です。また、新しい通信プロトコルQUICを使用して、安全で効率的なバックアップデータの転送を実現しています。Actiphy StorageServer™は、Windows、Linux、Docker版を用意しており、様々な環境での運用が可能です。

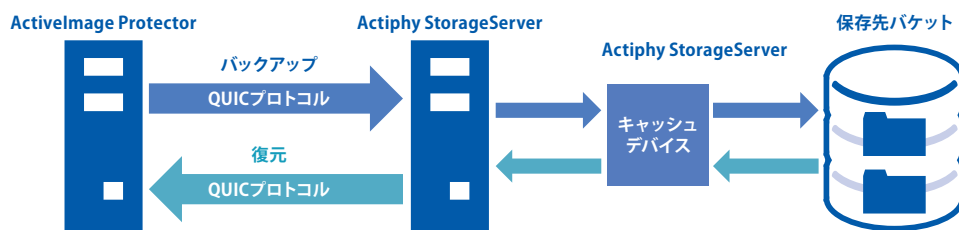
ランサムウェアの脅威からバックアップファイルを安全に保護

Actiphy StorageServer™は、保存先のサーバーにバケットを作成して、ActiveImage Protector™からアクセス可能な専用の保存先として運用できます。保存先のバケットはネットワーク共有を使用しないため、ネットワークの脆弱性によるランサムウェアなどのウイルス感染リスクを軽減することが可能です。また、通信プロトコルQUICを使用して、効率的なバックアップの送受信とデータ漏洩などの不正リスクの低減を図っています。



安定したバックアップ処理速度を実現

比較的に低速なHDDストレージデバイスにおいては、ストレージへの書き込み待ちが発生し、バックアップ処理時間が長くなる場合があります。Actiphy StorageServer™は、構築したストレージサーバーに保存先のストレージデバイスより高速なUSB SSDなどのデバイスをキャッシュデバイスとして追加することで、安定した処理速度でバックアップをおこなうことが可能です。また、10GbEのネットワーク環境において、キャッシュデバイスの追加により、最大6倍のバックアップ処理時間の短縮を確認しています。



容易な導入と管理

Actiphy StorageServer™は、特別なサーバーを用意する必要はありません。既存のNASやWindows/Linuxマシンに、Actiphy StorageServer™をインストールするだけで、ActiveImage Protector™専用のセキュアなバックアップストレージを構築することができます。また、Actiphy StorageServer™のWebコンソールから、保存先のバケットの作成、キャッシュデバイスの追加、受信/送信データ量の確認など、一連の管理をおこなうことができます。

Actiphy StorageServer™ Webコンソール



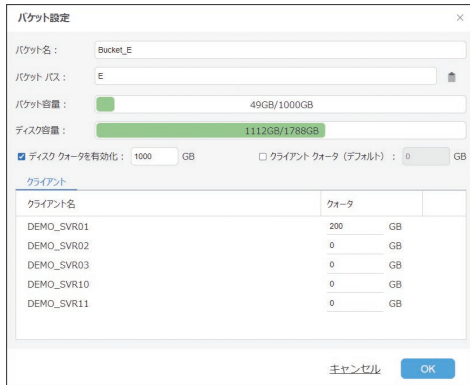
Actiphy StorageServer™ Webコンソール

名前	更新日時	タイプ	サイズ	操作
DEMO_SVR01	2023/08/16	7x6.4T		
DEMO_SVR02	2023/08/16	7x6.4T		
DEMO_SVR03	2023/08/16	7x6.4T		
DEMO_SVR10	2023/08/16	7x6.4T		
DEMO_SVR11	2023/08/16	7x6.4T		

日時	カテゴリ	メッセージ
2023/08/16 17:05:--	クイック	クイック DEMO_SVR02 がインストール E:\bucket_EXAMPLE\DEMO_SVR02\22a876c-42d3-4ea2-8731-30163855ad1_DE-
2023/08/16 17:05:--	Web サービス	クイック DEMO_SVR11 が接続解除されました
2023/08/16 17:05:--	接続	クイック DEMO_SVR11 がインストール E:\bucket_EXAMPLE_SVR11\9d1100ac-7d48-435a-9c7e-6e026655d11_DE-
2023/08/16 17:03:--	クイック	クイック DEMO_SVR03 がインストール E:\bucket_EXAMPLE_SVR03\6d6d3da-513a-453a-ba79-8a6b7a6a1911_DE-
2023/08/16 17:03:--	クイック	クイック DEMO_SVR10 がインストール E:\bucket_EXAMPLE_SVR10\10c705d252-e179-4d03-8a6e-6e026655d11_DE-
2023/08/16 17:02:--	クイック	クイック DEMO_SVR11 がインストール E:\bucket_EXAMPLE_SVR11\9d1100ac-7d48-435a-9c7e-6e026655d11_DE-
2023/08/16 17:02:--	クイック	クイック DEMO_SVR11 がインストール E:\bucket_EXAMPLE_SVR11\46780dcb-78b-486c-844e-c98d223110f_DEMO-
2023/08/16 17:02:--	接続	クイック DEMO_SVR11 が接続解除されました

保存先バケットの作成

保存先のバケットの作成、バケットやクライアントごとに利用できるストレージ容量の上限(クォータ)を設定することができます。



キャッシュデバイスの追加

Actiphy StorageServer™は、一次キャッシュに使用するサーバーの物理メモリの使用率、二次キャッシュとして追加するキャッシュデバイスを指定することができます。キャッシュデバイスは、バケットを設置したストレージより高速なデバイスを使用することで、安定したバックアップ処理をおこなうことができます。



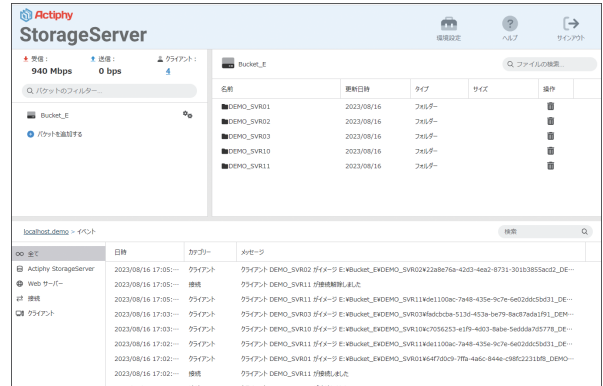
通信状況と接続クライアントの確認

現在、接続中のクライアントの受信、送信データ量の情報を一覧で確認することができます。



各種イベントログの確認

コンソールのイベントペインからは、クライアントの接続、バケットの追加/削除、バックアップタスクなどの状況の履歴を確認することができます。



アラート機能

新規クライアントの接続、タスク成功/失敗、バケットの空き容量不足に関する情報をメール送信で通知するように設定できます。SSL/TSLが必要なメールサーバーに対応しています。



ActiImage Protector™のバックアップ先として統合

ActiImage Protector™側では、バックアップ先として統合されていますので、指定するだけでクライアント側のバックアップ保存先として利用できます。

